

平成29年度事業報告

I. 事業実施の概要

特定非営利活動法人21世紀を創る会・みかわは、岡崎市を中心とする三河地域において、民、産、官、学の連携、協調活動の推進をもって保健、医療、福祉、社会教育、文化、芸術、スポーツ、情報、市民活動、観光、交通、経済の分野におけるまちづくりを推進し、健全で豊かな地域社会の実現とその活性化に寄与し、社会全体の利益に貢献することを目的として、下記の事業を計画実施した。

II. 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

①情報ネットワークの活用による市民活動の支援 ※実施しなかった。

②特定非営利活動促進法第2条別表に掲げる活動を行う市民団体の交流・連携の促進

1. 【災害ボランティア活動支援事業】

南海トラフ巨大地震などに備えるため、災害ボランティアの育成・活動支援を通じて、災害に対する意識の高いまちづくりを目指した。

また、地域のボランティア団体によるまちづくり活動を支援した。

ア) 高校生災害ボランティア・コーディネーター養成講座

日 時	場 所	参加者数
8月2日/3日	岡崎商工会議所	40/39

イ) NPO あいち防災リーダー育成ネットの活動

	月日	行 事	場 所	参加者
1	5月10日	防災講話「外国人とのコミュニケーション」	安城市総合福祉センター	21
2	5月19日	会員研修会 多文化共生ゲーム「あなたならどうする」	ルブラ山王	13
3	5月19日	通常総会	ルブラ山王	15
4	6月10日	防災学習ボランティア養成講座「イメージTEN」	名古屋市総合福祉センター	8
5	6月18日	自主防災会防災講座「イメージTEN」	稲沢市赤池公民館	37
6	7月25日	高校生防災セミナー 災害図上訓練「DIG」	名古屋大学減災館	69
7	8月6日	地域への防災啓発	イズモ葬祭ホール岡崎北	80
8	9月2日	防災・減災カレッジ 地域防災コース	名古屋大学環境総合館	58
9	9月22日	兵庫小学校 福祉実践教室「防災」	東郷町兵庫小学校	42
10	10月11日	災害時外国人支援活動講座	豊田市国際交流協会	50
11	10月15日	みずから守るハザードマップ事業	豊橋市柳生町公民館	5
12	11月11日	防災人材交流シンポジウム	名古屋大学減災館	300
13	11月12日	みずから守るプログラム事業	柳生町公民館	15
14	11月26日	みずから守るハザードマップ事業	柳生町公民館	10

15	12月3日	みずから守るハザードマップ事業	柳生町公民館	5
16	12月9日	防災・減災カレッジ 地域防災コース	名古屋大学環境総合館	40
17	12月10日	みずから守るハザードマップ事業	柳生町公民館	5
18	12月17日	みずから守るハザードマップ事業	柳生町公民館	5
19	12月26日	高校生防災フォーラム	名古屋大学減災館	30
20	1月12日	災害時にリーダーとしてできること	あいち健康の森健康科学総合センター	157
21	1月24日	防災講座	岡崎市竜美丘会館	13
22	1月28日	みずから守るハザードマップ事業	柳生町公民館	町内役員
23	2月27日	碧海5市防災ボランティアコーディネーター養成講座	知立市福祉の里八ツ田	30

2. 【21世紀交流サロン・岡崎大学懇話会連携事業】

ア) 『21世紀交流サロン・葵丘』運営事業

意識ある人たちの集まりの場としてサロンを開催することで地域づくりに貢献することを目的に、岡崎大学懇話会のゲストと参加者の意見交換、情報交換を行うサロンを開催した。

日時 2月9日（金）18時～20時

会場 葵丘

内容 テーマ：「現在の子どもと家庭を取り巻く社会状況について
～児童虐待問題を中心に～」

ゲスト 岡崎女子短期大学 幼児教育学科 特任教授 築山 高彦 氏

参加者 22名

イ) 『岡崎大学懇話会』連携事業

○学生フォーラム

日時 12月23日（土）13時～17時30分

会場 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学

内容 市内7大学の学生による研究発表、活動報告（発表8組、展示発表20組）

参加者 150名

○地域活性化研究報告会

日時 3月19日（月）10時30分～12時30分

会場 岡崎商工会議所

内容 市内大学に所属する研究者6名に産学共同研究助成がなされ、その研究成果の報告

参加者 63名

3. 【岡崎伝統産業・匠の技 協働魅力づくり事業】

八丁味噌を醸した桶を利用した八丁味噌桶大太鼓の製作を支援。

この大太鼓を太鼓台と呼ばれる担ぎ棒の上に乗せて担いだり、演奏して踊りを踊ったり岡崎城下家康公夏祭り等のシンボルとして活用。

③保健、医療、福祉の増進、社会教育の推進、文化、芸術又はスポーツの振興、観光、交通、経済の振興に関するまちづくりの普及・啓蒙

回数	日程	出店者数	イベント
1	4月 1日(土)	28店舗	こめっ子さくらパン四季パン工房(桜酵母)
2	4月15日(土)	34店舗	4/15紙で作ろう!カラフルサンキャッチャー 交通安全キャンペーン
3	5月 6日(土)	26店舗	手作り玩具を作ろう
4	5月20日(土)	31店舗	5/20今が旬!たけこのご飯
5	6月 3日(土)	32店舗	淳ちゃん焼きそば
6	6月17日(土)	34店舗	
7	7月 1日(土)	29店舗	7/1ゆでたてとうもろこし
8	7月15日(土)	29店舗	7/15夏野菜たっぷりカレー
9	8月 5日(土)	27店舗	8/5竹の工作で遊ぼう
10	8月19日(土)	24店舗	
11	9月 2日(土)	28店舗	9/16手作り浅漬講座
12	9月16日(土)	29店舗	
13	10月 7日(土)	26店舗	10/7綿織り、糸紡ぎの体験会
14	10月21日(土)	21店舗	多肉植物の寄せ植え体験
15	11月 4日(土)	21店舗	11/18絵本の読み聞かせと絵本の販売
16	11月18日(土)	20店舗	
17	12月 2日(土)	29店舗	お正月準備をしよう。
18	12月16日(土)	29店舗	焼きたて焼き芋
19	1月 6日(土)	23店舗	お汁粉販売
20	1月20日(土)	30店舗	野菜たっぷりあったかい芋汁
21	2月 3日(土)	28店舗	2/3ファーマーズ限定恵方巻き
22	2月17日(土)	25店舗	
23	3月 3日(土)	24店舗	しいたけの植菌体験
24	3月17日(土)	28店舗	3/17清香軒さんのいちご大福

2. 【乙川リバーフロント地区 泰平の祈りプロジェクト事業】

・泰平の祈りプロジェクトの実施

乙川リバーフロント地区整備計画における観光都市創造への試みとして、昨年度に続き、青白く光る球体(いのり星®)を放流し、岡崎城を含んだ乙川周辺の景観を創出した。同時に事業主旨に賛同する民間企業の参画を加速し、企業活動型のイベントを開催し、河川敷の賑わいを創出した。

また、次年度以降の展開に向けて、民間事業者で構成する「泰平の祈り実行委員会準備会」を立ち上げた。

日 時：11月25日（土）18時～19時30分
 場 所：乙川の殿橋から潜水橋下流までの区間 約700m
 内 容：LEDで青白く光る球体（いのり星®）2万個放流
 集 客：28,000名

<企業活動催事同時開催>

いのり星®特別放流、三菱自動車工業（いのり星®無料放流体験・アウトランダーPHEV バーベキューフェスタ）、中部電力お客様感謝祭、わくわくキッズワールド、乙川ナイトマーケット、東海テレビグッズ販売 他

日 時：11月25日（土）10時～21時00分

場 所：乙川河川敷右岸潜水橋下流

内 容：三菱自動車株式会社、中部電力株式会社による催事、わくわくキッズワールドイベント、飲食・物販販売

3. 【歴史遺産の更なる活用による集客事業】

ア) 岡崎歴史遺産共通テーマ集客キャンペーン事業

- ・テーマ「家康公を支えた三河武士の足跡を巡る岡崎の旅」
- ・民間主導によるキャンペーン共働推進体制の継続と、観光客参加型プログラムの作成
- ・NHK大河ドラマ放映を契機に、浜松市と連携した集客事業の実施
- ・主な事業実績

コンセプトブック	家康を支えた三河武士 自主出版（1,000部発行）
浜松市との連携	NHK大河ドラマ館⇄家康館相互入場特典キャンペーン
	家康館内大河ドラマ紹介コーナー設置
	武将隊・浜松キャラクターのイベント相互出演（年3回）
特別イベント	武将隊有料特別パフォーマンス「井伊の赤鬼」（全9公演 566名）
	岡崎城ミステリーツアー（全10回 181名）

イ) 岡崎歴史遺産の魅力向上に関する事業

- ・観光おもてなし人材養成の実施

昨年度に引き続き有料観光ガイド『岡崎歴史かたり人』を「家康公と徳川四天王と三河武士たち」をテーマに養成。昨年度までの主軸であった「岡崎ぐるり早めぐりバスツアー」、「観光タクシー」、「岡さんぽ」に加え、個人客からの依頼が増加した。また、今年度は岡崎市内小学校社会見学への派遣、出前講座の開催等、さらに活動領域が拡大した。

H29年度 岡崎歴史かたり人 ガイド実績件数 109件

ウ) 観光商品の促進に関する事業

- ・「岡崎おもてなしキャラバン隊」の主催による岡崎公園での『天下泰平マルシェ』の開催を通じて、岡崎グルメ、特産品の販売、集客イベントを実施し、観光PRとともに、観光客に向けたおもてなしの充実を図った。
- ・本年は新たに市民球場での高校野球大会、中総ファミリーフェスタ等、出店エリアを拡大。「岡崎ならではの食」の販売を中心に、活動領域を拡大し、売上も増加した。

H29年度 活動日数59日 岡崎公園(12日)、市内各所、市外他(47日)
出店者総売上 23,000千円
H28年度 活動日数49日 岡崎公園(16日)、市内各所、市外他(33日)
出店者総売上 17,300千円

4. 【岡崎グルメキャンペーン事業】

八丁味噌や地元食材を使用した岡崎グルメを味わうと共に観光名所を巡る“名鉄岡崎グルメランチきっぷ”および“岡崎食べ歩ききっぷ”に関する着券精算業務を実施した。

- ・春期間(3月～5月) 全12店舗 1,341枚
- ・秋期間(9月～12月) 全17店舗 514枚

5. 【おかざきすぐれモノ体験隊事業】

岡崎ならではの通年型体験プログラムを実施し、岡崎の上得意様の囲い込みを狙い、下記のとおり諸事業を実施した。

<すぐれモノ体験隊会員数>

会員数1,276名

<体験プログラム・参加人数>

第1期

- ・八丁味噌プログラム……………7名(催行中止)
- ・岡崎収穫体験プログラム……………55名
- ・真・大樹寺プログラム……………37名

第2期

- ・岡崎おうはん物語プログラム……………24名
- ・岡崎料理教室プログラム……………18名
- ・コース料理「岡崎」プログラム……………4名

<会員向けプロモーション>

- (1) 会員限定メール配信
- (2) すぐれモノ体験隊HPでの定期的な情報発信「Friday Information」
- (3) すぐれモノ体験隊Facebookページ運営

6. 【岡崎旅さんぽ(岡さんぽ)事業】

岡崎商工会議所との連携により市民・観光客を対象とした市内を歩いてめぐるガイド付きの岡さんぽを継続・拡大。春版、秋版の2期実施。

リピーター獲得策として、お友達紹介カード・スタンプカードを新たに導入し、より一層参加しやすい環境を作った。

- ・歴史さんぽ ・自然さんぽ ・文化財さんぽ ・山さんぽ
- ・健康さんぽ ・グルメさんぽ ・イベントさんぽ

全41コースを企画立案 625名集客

累計参加者通算1,000名達成(12/6)

7. 【岡崎まぜめん支援事業】

特産品である八丁味噌等を使用したご当地グルメ『岡崎まぜめん』の販売や紹介を通じ、市内飲食店の活性化を図るとともに、市民・観光客等、県内外へPRを実施した。
加えて、参画店舗が商品を提供しやすい態勢づくりのために、7ヶ条の定義を見直した。

ア) イベント出店

- ・岡崎城下家康公秋まつり/商工フェア
日 時 11月4日(土)・5日(日)
場 所 岡崎公園多目的広場
- ・第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 / 愛知ふるさと市
日 時 12月2日(土)
場 所 愛知県長久手市(愛・地球博記念公園)

イ) プロモーション支援

- ・岡崎まぜめん会発足5周年の感謝企画を実施し、新聞に広告を出稿した。
- ・他組織との連携による新しいご当地グルメガイドの製作(15,000枚)
- ・ウェブサイトの更新

8. 【ジャズの街岡崎発信事業】

まちなかジャズBGM事業を実施するとともに、“ジャズの街岡崎”普及に向けた調査・提言活動を実施した。

＜まちなかジャズBGMスピーカー設置場所＞

- ・名鉄東岡崎駅南口及び北口自由通路
- ・JR岡崎駅自由通路

＜ジャズの街岡崎アンケート実施＞

アンケート回収：58件

(飲食店舗32件、観光/商業施設8件、物販店舗7件、その他11件)

上記アンケート結果を元に提言書作成

9. 【三河観光GON共同事業】

蒲郡・岡崎・西尾の3商工会議所、観光協会連携した広域観光連携事業において、以下の事業を実施した。

- ・広報事業 3会議所会報への観光情報記事の掲載(全6回)
- ・相互出展事業 にしお産業物産フェアへの岡崎まぜめん出展等(全6回)
- ・観光施策事業

「みかわであぞぼう!ぐるっとプチ旅」の実施

期間：10月1日～11月30日

内容：3エリア全6種類の体験型プログラム「ぐるっとプチ旅」の作成と開催、食のプログラムとして「スープ de みかわ」の企画、運営

参加者数：ぐるっとプチ旅 365名

スープ de みかわ 4,158名

複数プログラム参加による景品プレゼントへの応募数 50通

期間に開催している地域体験交流プログラム「みかわ de オンパク」にも参加し、相

互で情報掲載することで告知の範囲を広げ、販売促進に努めた。

10. 【NEOPASA岡崎との連携事業】

岡崎のゲートウェイ機能として、重要な役割を担うNEOPASA岡崎と連携し、食・物品の販売、葵武将隊やオカザえもんによるおもてなしイベント等を定期的を実施し、観光PRに繋げた。

- ・ 岡崎おもてなしキャラバン隊による出店・観光PR

GW、お盆、開業記念 累計出店 10日間 52店舗 総売上4,123千円

- ・ ぬかた秋の収穫祭

10月28日 5店舗 売上70千円

11. 【額田地区観光地化推進協議会へのアドバイス】

岡崎城下家康公夏まつりの主会場として、わんぱく祭を開催。同協議会も実行委員会に参画し、わんパークを活用した地域振興の役割を担った。

同協議会の主催で、ぬかた地区秋の収穫祭をNEOPASA岡崎で開催。

出店者・販売品目・告知等の運営をサポート

12. 【岡崎まぜめん会事務局】

岡崎まぜめん会の事務局を運営し、事業を支援した。

13. 【岡崎城下家康公夏まつり実行委員会事務局】

岡崎城下家康公夏まつり実行委員会事務局を運営し、開催を支援した。また昨年度よりも開催会場を4つ増やし、民間企業や組織の参画により、多くのお客様に岡崎の夏まつりを楽しんでいただいた。

開催日 7月30日（日）～8月6日（日）期間中6日間開催

開催場所 額田わんパーク、イオンモール岡崎、岡崎公園多目的広場、龍城神社前、カクキュー八丁味噌、籠田公園・伝馬通り、NEOPASA 岡崎、三菱自動車岡崎製作所（夏まつり同時開催会場）

来場者数 115,000名

主な内容 <新規事業>

- (1) 夏だ！額田のわんぱく祭り
- (2) 八丁味噌仕込み桶大太鼓プロジェクト
- (3) 岡崎川柳コンテスト
- (4) パチパチそろばん祭り
- (5) 竹水鉄砲合戦
- (6) スタンプラリー

<継続事業>

- (1) 泰平おどり
- (2) よさこい踊り
- (3) 八丁味噌昭和の遊び&グルメ

- (4) 市民ステージ
- (5) 長持ち練り込み
- (6) 五万石みこし
- (7) 岡崎城下家康公夏まつり花火大会

※岡崎市、岡崎市観光協会主催

14. 【家康公生誕祭実行委員会事務局】

家康公生誕祭実行委員会事務局を運営し、開催を支援した。また今年度の生誕祭は市民参加型のイベントを増やし、多くのお客様が楽しめる祭りを開催した。

開催期間 12月23日（土）～26日（火）4日間

開催場所 岡崎公園周辺（能楽堂・天守閣前・家康館前・龍城神社前・伝馬通・乙川東岡崎船乗り場～岡崎城下船着き場

来場者数 約7,000人

主な内容 <新規事業>

- (1) 味噌六大太鼓演奏
- (2) 直虎ちゃん・家康くんコラボ演舞
- (3) 生誕祭祝太鼓
- (4) グレート家康公「葵」 武将隊特別演舞【井伊の赤鬼】
- (5) 家康公献上餅つきと花餅づくり
- (6) 生誕市（新年の物販関連店舗9店舗出店）
- (7) 光ビスタライン（同時開催）

<継続事業>

- (1) 生誕祭オープニング
- (2) 今岡友美 JAZZ ライブ
- (3) 家康公生誕祝船（乙川観光船）
- (4) 提灯行列
- (5) わ紅茶ふるまい
- (6) 竹千代まつり（墓目の矢、初子神輿）
- (7) 家康公降誕祭・限定御朱印帳
- (8) 生誕祝い餅投げ
- (9) 生誕市
- (10) 光の演出（岡崎城前昇竜の光、光の回廊）

15. 【岡崎モーターフェスティバル実行委員会事務局】

市制100周年事業として開催した昨年を継承し、岡崎の英雄・中嶋ファミリーを固有の魅力のひとつと捉え、市内外の多くの方に岡崎ならではのものづくり及び観光を訴求するために開催した同実行委員会事務局を運営し、開催を支援した。

開催日：12月17日（日）9時30分～16時

開催場所：岡崎中央総合公園

来場者数：22,000人（昨年 15,000人）

主な内容：中嶋ファミリーデモ走行、トークショー、交通安全啓発プログラム、メーカー・企業出展、岡崎うまいもん屋出店【拡大】、市民参加型プログラム（ランバイクレース【新規】）

16. 【岡崎おうはんを普及する会事務局】

多様化する観光客の「食」へのニーズに対応するべく、岡崎の地域ブランドである「岡崎おうはん」を、製販一体となりメニュー開発・販売を推進し、観光産業都市 岡崎の推進に寄与する。

【主な活動実績】

- ・ 推奨メニュー発表会 6月29日（木） 40名 カクキュー八丁村
招待参加者は市民から公募、プレスも参加（4社）し、会の活動をPRした。
 - ・ 研修会の開催 11月16日（木） 30名 太田商店らんパーク
生産者の現場を見学することで、岡崎おうはんに関する知識を深めると共に、会員相互の親睦・情報共有を深めるために開催。
- 岡崎おうはんを普及する会 会員数22事業者

17. 【その他（愛知デスティネーションキャンペーン観光宣伝支援業務）】

平成30年秋季に開催される愛知デスティネーションキャンペーンに向けて、プレイベントとして実施された全国宣伝販売会議、エクスカーション（体験型見学会）において、岡崎市の観光素材・特産品の試飲、試食や体験等を提供し、全国の旅行商品造成者に対して観光PRを実施した。

- ・ 愛知デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売会議

日 時：10月31日（火）

場 所：名古屋マリOTTアソシアホテル

内 容：観光PRコーナー出展

（柚子狩り模擬体験、柚子シロップ試飲、岡崎匠の会）

旅行代理店との観光商談会

- ・ エクスカーション（旅行商品造成者体験型見学会）対応

日 時：11月1日（水）

場 所：蒲郡市 三谷温泉 「松風園」

内 容：岡崎まぜめん屋台出張による実演、振舞い、葵武将隊によるおもてなし演武

④保健、医療、福祉の増進、社会教育の推進、文化、芸術又はスポーツの振興、観光、交通、経済の振興に関するまちづくりに関しての調査・研究

1. 【シティプロモーション活動推進事業】

岡崎市が活力を維持し継続的に発展するために必要な定住人口・交流人口の増加を目的に、岡崎の魅力を内外に発信した。

ア) 魅力情報の収集、編集、およびホームページ等での発信

岡崎市のシティプロモーションを目的としたホームページの「岡崎ルネサンス」にその各種記事の情報収集、記事の編集、サイトへの掲載で発信を行うほか、フェイスブックやインスタグラムなどのソーシャルネットワークサービスを使い、その情報拡散を行った。

今年度は、サイト閲覧数の拡大を目指し、サイトコンテンツの見直しを図った。

・HP閲覧数 101,560回（前年比286%UP）*4月～1月末時点

取材、執筆記事

（ルネサンス活動）

1. 家康公の本棚（春井宏之氏）
2. 土の地産地消（山本寿仁氏）
3. 手彫りのハンコ（神尾尚宏氏）
4. カワラカルチャー（三浦基彰氏）
（Discover Okazaki）
5. 大きな舞台でも堂々と自分の力を発揮！東京 2020 パラリンピックを目指して（加古敏矢氏）
6. あ～美味しいコーヒー！と言ってもらえるように。毎日が勉強です（天野五月氏）
7. 日本刀の魅力を、より身近に感じて。未来につなげる刀剣の世界
4. 地域の魅力発信と地場産業の発展をめざしながら、子どもたちの成長を見守り続けていきたい（小野彰之氏）
5. 人と人とのつながりが、リノベーションまちづくりを成功に導いて
6. 僕の音楽で人生が変わるほどの衝撃をうけたという人が出てきたら嬉しいです
ね（山中惇史氏）
7. 覚えた噺（はなし）がみんなにウケるのがうれしくて（桂鷹治氏）
8. 高校生が商品販売！お客様と接する機会が、コミュニケーション能力を高めてくれる（岡崎商業高校 OKASHOP 部）
9. デザインユニフォームプロジェクト（岡崎懇話会）
（旬の岡崎体験記）
1. 春爛漫 奥山田のしだれ桜、見学記
2. 大字（だいじ）創作体験記
3. 都市対抗野球 第1代表決定戦観戦記
4. 地域活性化フォーラム 体験記
5. 三菱自動車岡崎硬式野球部 首脳陣インタビュー
6. 岡崎の南部をぶらぶらさんぽ。伝統のスゴ技と国の重要文化財にふれるさんぽ
7. おかざきすぐれモノ体験隊 500年以上の歴史体感「真・大樹寺」体験レポート
8. 岡崎はまつりがいっぱい！ 岡崎城下家康公夏まつり
9. 皆で土をこねて塗って、家をつくろう どろんこハウス作り体験記
10. 三河観光GON「みかわであそぼう！ぐるっとプチ旅」体験記
11. 龍の棲むまち「100円ショップ」&「HAPPYハロウィンショップ」体験記
12. “就活生”の頼れる味方となるために！保護者向け就活応援セミナー
13. JR 岡崎駅周辺 出会いの杜公園等オープン

イ) 雑誌メディア等へのパブリシティの展開

- ・岡崎商工会議所等が後援している、若年層を対象としたフリーマガジン「アンビシャス」に出稿し、読者（主に中高生）に岡崎市の魅力を訴求した。また、全国のテレビ、ラジオ、全国紙、地方紙、雑誌、タウン誌などのメディア約2,000社の中から、岡崎市のイベント情報や観光情報などの魅力情報をプレスリリースする約200社を選別したリストを活用。それらに対して、東公園の菖蒲まつり、家康公生誕祭、岡崎モーターフェスティバルなどの主要なお祭りやイベントについてプレスリリースを行うとともに、取材メディアへの対応を行った。

ウ) 市民サポーターの運営

- ・新たなサポーター制度を構築するため、岡崎市と協議を行い、市内で開催されるイベントに参加をしながら学べる実践的なワークショップ「岡崎シティプロモーション講座」を3回実施した。

エ) マスコットキャラクターの活用

- ・民間企業の主催する住宅展イベント等に出展し、岡崎市の非公式キャラクターを活用し、岡崎市の魅力情報を発信した。

2. 【各種提言・提案活動】

まちづくりの推進及び観光振興、景観推進事業等に参画し、必要な提言・提案を実施した。

- ・乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会
- ・岡崎市歴史まちづくり協議会

3. 【将来的な観光推進組織のあり方の検討】

「観光産業都市 おかざき」の実現に向け、岡崎市観光基本計画アクションプランの着実な実行が期待される新たな観光振興推進組織の創設に向け、岡崎市観光協会と連携し協力した。

III. 会議の開催に関する事項

1. 監事会

日 時	4月28日（金）13時30分
場 所	黒河法律事務所・小久保税務会計事務所
内 容	平成29年度会計監査

2. 理事会

(ア) 第1回

日 時	5月12（金）13時30分
場 所	岡崎商工会議所 特別研修室
出席者	11名
内 容	1.平成28年度事業報告（案）ならびに収支決算（案）

2. 平成28年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）
3. 役員改選について
4. 平成30年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）
5. その他

(イ) 第2回

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 12月1日（金）15時30分 |
| 場 所 | 岡崎商工会議所 特別会議室 |
| 出席者 | 13名 |
| 内 容 | 1. 平成29年度活動報告
2. 岡崎活性化本部活動報告について
3. 岡崎市観光協会の法人化に伴う組織変更について |

(ウ) 第3回

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 3月30日（金）13時30分 |
| 場 所 | 岡崎商工会議所 特別会議室 |
| 出席者 | 14名 |
| 内 容 | 1. 岡崎市観光協会の法人化に伴う組織変更について
2. 平成30年度事業計画（案）ならびに活動予算（案）
3. 役員選任について
4. 定款の変更について |

3. 正副会長会議

(ア) 第1回

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 3月5日（月）11時 |
| 場 所 | 岡崎商工会議所 402会議室 |
| 出席者 | 5名 |
| 内 容 | 1. 岡崎市観光協会の法人化に伴う組織変更について
2. 平成30年度事業内容について |

4. 会員総会

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 5月25日（木）13時30分 |
| 場 所 | 岡崎商工会議所 特別研修室 |
| 出席者 | 50名（内、委任状による出席会員25名） |
| 内 容 | 1. 平成28年度事業報告（案）・収支決算（案）について
2. 平成29年度事業計画（案）・収支予算（案）について
3. 役員改選について |

※会議終了後、講演会を開催（15時～）

「地域と共に歩む。藤田保健衛生大学の取り組み」

5. 臨時会員総会

日 時 3月30日(金) 14時40分
場 所 岡崎商工会議所 401会議室
出席者 51名(内、委任状による出席会員28名)
内 容 1. 岡崎市観光協会の法人化に伴う組織変更について
2. 平成30年度事業計画(案)ならびに活動予算(案)について
3. 役員改選について
4. 定款の変更について

6. 岡崎活性化推進会議

(ア) 第1回

日 時 11月1日(水) 15時30分
場 所 岡崎商工会議所 特別会議室
出席者 岡崎市長はじめ20名
内 容 1. 平成29年度 岡崎活性化本部活動中間報告について
2. 岡崎市観光協会の法人化について
3. 意見交換

(イ) 第2回

日 時 3月7日(水) 15時30分
場 所 岡崎商工会議所 特別会議室、401会議室
出席者 岡崎市長はじめ20名
内 容 1. 岡崎活性化本部5ヶ年活動報告について